



ブースNO.	提案名	工法
22	高張力鋼板の異形絞りによる部品の軽量化	プレス・金型

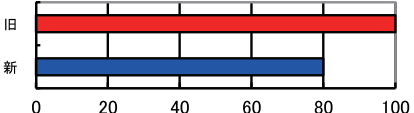
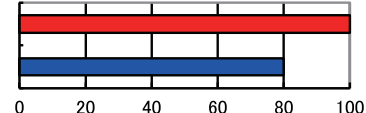
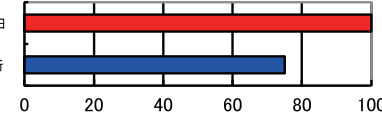
会社名	柳沼プレス工業株式会社	〒964-0875 福島県二本松市槻木241	
海外生産拠点国	国名 中国	認証取得/認定	2005年4月 ISO 9001 2006年9月 ISO14001 経済産業省 特定研究開発等計画 「新素材に対応した金属プレス技術の開発」認定
海外進出計画	国名 (無)	主要取引先 ※アイウエオ順、敬称略 (株)大越製作所、大塚ホリテック(株)、カルソニックカンセイ(株)、キーパー(株)、北芝電機(株)、日東電工(株)、日本電産(株)、日立アプライアンス(株)、(株)日立カーエンジニアリング、三井金属鉱業(株)、(株)ミツバ、(株)山一、SMC(株)、他	
輸出実績・計画	国名 (無)		

提案のねらい	適用製品・応用分野 各種モーターケース、絞り形状品	開発進度																		
		○																		
<ul style="list-style-type: none"> 高張力鋼板の深絞りによる部品軽量化と材料費削減 <table border="1"> <tr> <td>コスト</td> <td>○</td> <td>・板厚減による材料費削減</td> </tr> <tr> <td>新規性</td> <td>◎</td> <td>・深絞り品の高張力鋼板対応</td> </tr> <tr> <td>機能</td> <td>◎</td> <td>・燃費向上</td> </tr> <tr> <td>製品への波及効果</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>環境配慮</td> <td>○</td> <td>・部品の軽量化によるCO2削減</td> </tr> </table>	コスト	○	・板厚減による材料費削減	新規性	◎	・深絞り品の高張力鋼板対応	機能	◎	・燃費向上	製品への波及効果			環境配慮	○	・部品の軽量化によるCO2削減	電動部分の各種モーターケース、絞り形状品	アイデア段階	試作実験	開発完了	製品化完了
	コスト	○	・板厚減による材料費削減																	
新規性	◎	・深絞り品の高張力鋼板対応																		
機能	◎	・燃費向上																		
製品への波及効果																				
環境配慮	○	・部品の軽量化によるCO2削減																		
	<ul style="list-style-type: none"> ・パワーウィンドーモーター ・ワイパーモーター ・ブロワモーター 	高張力鋼板の無段変速機(CVT関連部品)																		

技術内容

従来工法・構造・材料等	提案工法・構造・材料等
 <p>一般材質 (SPCC材、SPCE材、SUS材等) で現在量産加工中</p>	 <p>引っぱり強度が高く、成形が困難と言われている高張力鋼板の絞り、異形状に挑戦中!</p> <p>高張力鋼板</p>

ポイント	500tトランスファープレス 加工能力500,000/月 400tトランスファープレス 加工能力500,000/月 高速200tトランスファープレス 加工能力1,000,000/月 その他プレス機械 トランスファー、マルチライン、200tX5連ロボットラインでの絞り加工 メッキ: 三価クロメート、三価クロメート黒、【環境対応品】 塗装: カチオン電着3ライン、静電、粉体塗装【環境対応品】 金型設計、プレス加工からメッキ、塗装までの一貫した生産体制	課題	<ul style="list-style-type: none"> 高張力鋼板材の異形深絞り技術の確立 金属塑性加工での特許取得 更なる「改善」活動に力を入れ、品質・納期・コストのレベルアップを図る
------	---	----	---

新旧比較 (自社比)	加工時間	コスト	製品重量
			

新素材、環境、品質等への波及効果	<ul style="list-style-type: none"> ● 車載モーター約100個の部品の軽量化による二酸化炭素削減、燃費向上に効果があります。 ● 高精度精密プレス機による高品質部品の量産加工により、電動モーターによる「音」の改善、ドライブ時の快適さを高められます。
------------------	---

問合せ先	部署担当者 常務取締役営業統括 柳沼 公二 営業技術グループ総括課長 倉谷 良一
	Tel/e-mail/URL 0243-23-2525 / koji_yaginuma@yaginuma.co.jp ryoichi_kuratani@yaginuma.co.jp http://www.yaginuma.co.jp